

This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

D. 10

ORIGINAL ORDER
PLEASE RETAIN

1A6A VASUTARO PAPERS

6-5

FOLDER NO.

10

大
禁

數
民
族

By

Y. Yamaga

於
名

附

忠

事
氏

研究

6

力ナダに於ける少數民族の研究

(二)

カナダ国民の組立を見ると其のサクソンの傳統と社會理想を縱と横とで見ると、カナダは世界中の國々から來てゐる。織りなしたカナダ國みんなの新裝にい八萬三千、それには東洋人合計七萬三千へ一九三〇年の調べたが現分が移民の歴史であるといへる。融合し同化せしめ、混然一体となる。此外少數づゝ歐洲の小國から移住又其移民の歴史はカナダ國民構成につたのが、現在のカナダ國みんなの在も略同數と見られるのである。

十九世紀の末から二十世紀の初にかけて、潮の如くに流れこんだ移民を教化指導して現在の一千年に亘りて、其草分時代から戦後根本的に偉大なる貢獻をなし、又た二百萬國みんなを作つた道程が即ち系三百五十萬、イングランド系三百の今日に至るまで、終始一貫して

加奈陀の歴史なのである。

現在の加奈陀國民を構成してゐる筆頭に、ユタリニヤン三十萬、ド婦人ホーム、東洋人病院、幼稚園イック系四十五萬、オランダ系二十二萬、ユダヤ系二十一萬、ポーラ内傳道なり我々日本人にはかなる十四ヶ國以上の言語、傳統、習ふ

慣を異にして外國人を、アングロ

ヨリロツバハ移民
「中華」と語り、日本人は「世界
始めたものである。勿論カナダ政
府としても育てられて、無比の大和民族」と教へ育てられ
る。然もそれにて支那人はの天地の存在を知つて俄然移住を
ある。シヅーなど、共通してゐるやうで宗教團などがアメリカ大陸の自由
教育の絶えざる努力と運動がそれ
である。然もそれを加へて支那人は
始めたものである。勿論カナダ政
府としても年々莫大な移民招致宣
傳をひろげて、

エーデンとフラインランドの國境で、さてたのが禍根になつてゐるやうであるが。 | カラドイツ、オーストリアハンガースカ歐洲移民も同じやアメリカの移民記録も同じや、スク東部國境を南下してアドリヤチック海に向けて線を引くと、が一八八二年までのヨーロッパ移入、佛、獨、西諸國の移民は一八八二年までに主として入國し、其線の左側即ち西ヨーロッパは比較的文化の程度が高く、人民が民主主義には、其八割までは文化の高い西ヨーロッパから来ており、二十直に自己の墳墓の地として開發と目的で自治政治になれてゐるに反し、文化の建設にて貢獻したのが、カナダ後の一九〇二年の統計は逆に東

教育程度が低いのと、獨裁君主は、十九世紀末から押寄せたダ國みんなの脊髓となつてゐる。一方、十八二年まで占めてゐる。即ち一八八二年まで來た東南歐洲移民は、英、獨、佛、西の初期移民は、新天地を求める、或は信仰故に、或は祖國社會での封建化するのに、從つて生業の上にも原始的で信仰故に、或は文化民が新天地を求める、或は熟練工が少く、加奈陀化するのに、清敎徒の如き信仰の自由を求め西ヨーロッパへ種よりもすつと困り、教育のためて、自國語以外は使は難であり長日月を要する。頭髪が因難に至つて、東、南歐洲の諸小國みなない結果、先住カナダ人による同化せり。

家

家 生

敗の「漂泊の猿まわし」を想起させることなく、加奈陀の各港にて上陸したイタリヤ人のうち、年齢でもつた、一九〇三年の五百五十三万三千人以上が、十五歳以内に四十八〇年の十年間に亘り、イタリヤ人が潮の如くにアメリカ人に流れ込んだ。五歳までの労働を平氣でやる、大多すらは千五百、之は其頃の金山熱に浮き、彼らは他の白人が嫌ふやう不下りる。大戦前十数年間ヒトラーが在外ドリカに流れ込んだ、其數十八萬二千五百、之が一八八〇年から九〇年の十年間に亘り、イタリヤ人は十四歳から四十歳の同化率は良好である、第二回に残り一二十二萬人は十四歳から四十五歳以内に四十五歳以上が十一萬人、どなつてゐる、加奈陀の市みどりに流れる、大戦前十数年間ヒトラーが在外出する、イタリヤ人のナチ化運動を強化した其の後も判る。現在敵は政府の統計が得られないが約十六萬人位と推定され、宗教はルーテルの新教のみん總數の半分はイタリヤ人であつて、勤かせた、言語のわからぬ移住者たる二千の吾々は、つた。それが一九〇四年の調べで、みんなは自然集團生活陷入、都會州に居住した二萬三千の吾々は、州は總數四十八萬四千人アメリカにても支那人街、日本人街、イタリ同敵國人であり、オンタリオ州にはばかりで老人や子供は居なかつたタリヤ人が自然に出来た、これが倍數以上集團生活してゐた。

獨逸系と、戦争中に其取扱ひの上に云ひみんであつたが、一九一〇年ラント人、ロシャ人、マセドニヤ現在一世人まで市みん權を認められたことは、人種、宗教の偏見以外に雲泥の差がありピーリー州ではあることを示して居るのは、彼等初代移民の生活が、加奈陀内で、其の外に重大な缺點があるのではないかと反省すべき點である。

今が、アメリカの言葉、傳統、因襲で、彼等が、さりとて彼らの生活環境の必要性を物語るもので、其大多數は青い年層でもつた、一九〇三年の五百五十三万三千人以上が、十五歳以内に四十五歳以上が十一萬人、どなつてゐる、加奈陀の市みどりに流れる、大戦前十数年間ヒトラーが在外出する、イタリヤ人のナチ化運動を強化した其の後も判る。現在敵は政府の統計が得られないが約十六萬人位と推定され、宗教はルーテルの新教のみん總數の半分はイタリヤ人であつて、勤かせた、言語のわからぬ移住者たる二千の吾々は、つた。それが一九〇四年の調べで、みんなは自然集團生活陷入、都會州に居住した二萬三千の吾々は、州は總數四十八萬四千人アメリカにても支那人街、日本人街、イタリ同敵國人であり、オンタリオ州にはばかりで老人や子供は居なかつたタリヤ人が自然に出来た、これが倍數以上集團生活してゐた。

獨逸系と、戦争中に其取扱ひの上に云ひみんであつたが、一九一〇年ラント人、ロシャ人、マセドニヤ現在一世人まで市みん權を認められたことは、人種、宗教の偏見以外に云ひみんであつたが、彼等初代移民の生活が、加奈陀内で、其の外に雲泥の差がありピーリー州ではあることを示して居るのは、彼等初代移民の生活が、加奈陀内で、其の外に重大的な缺點があるのではないかと反省すべき點である。

要は、から出来た事で必ずしも彼らは事實であるが、筆者が戦前に住んで居たメーブルリッヂ村の村長は今第四期目を勤めて居るがシリカ則、衛生検査等の不行届きからではかりどとがじべきでない、市の規範も色々な問題が起るのである。ヤ人で、廿五年前シリヤから渡航調査統計は古いものしか手に入らぬが、歸化の比率なれば、三洋人と比較すると、其眞の意味のらないかつた男であるが、ヘネーに持十年の昔よりも現在の方がズッと歸化、土着率はズツと高いやうである、即ち一九〇〇年から一年間つまり初代いみんの統計を見ると、八年十一人の中歸化人三百五十三人に加奈陀に入國したイタリ回目當選した男で、アクセントでさへ廿一歳以上上の男子一千九百十一年間に加奈陀に入國したイタリヤ人总数七萬五千人の中歸國四萬人、殘る三萬五千人の中二萬人は政壇演説なども立派に反対黨をまつてトルコ人は同上年齢男女一千八百八十七人の中歸化土着一千七百人、歸化し、加奈陀化してゐるのであります。

ギリシャ人

シリヤン及アルメニヤン
リは、實際にはロシヤ人で、彼
ンダとすべく、君達日本人に對
しても同じだが、一體彼ら自身も
東南歐洲の小國民であるが、爲
外國人乃至外國系でないものが一
はスラブ民族に屬するのであるが
政階級の壓迫と誅求にたゆみ
由の天地を求めて移民して來た氣
ヘインデアン)以外は皆外國人だ
自稱して居る者が多。一九〇〇
人の毒な人種である
アルメニヤ人は少數で、シリヤ
其外國人同士が集まつて作つたの
年に加し、其中十二萬一千人居殘つ
がカナダに、カナダの繁榮の爲に
人が比較的多數い住しが、主に
エベツク州及びオントタリオ州の
生活するのが眞の加奈陀人だ」と
て居た。彼等の歸化率を見ると、
廿一歳以上の男子
都市にて割込み生活をしてゐるので
シミノ云つた事であつた

五〇	し い肉体労働をしてゐる階級は、 主として信仰の自由を求めて、カ 等であり、此外ボヘミヤ人、チエ ツコスロヴアキヤ人などは都會にて に反抗する者がないとは云へない 彼らは原販てき農業と簡素な生活 に甘んじて平和な生活をして居る が、それはフインランダーに限つ た事ではなく他人種にも同様なの 壓迫し強制した彼らの祖國を一向 である
五三	勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
六四	得て居る 進んで歸化して加奈陀市みんな 信仰の故に兵役免除、カナダ式の デンマーグ系
五四	ハシガリアンガリアントリード バーセント 人種と共に動き、又農業に雜居し な宗教的形式によるもので、カナ オーストリーハンガリアンガリアントリード 信仰の故に兵役免除、カナダ式の 信仰の故に兵役免除、カナダ式の 進んで歸化して加奈陀市みんな 宣誓から除外されてゐる 勿論無教育移民の中には、烈 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
五五	六四 得て居る 進んで歸化して加奈陀市みんな 信仰の故に兵役免除、カナダ式の デンマーグ系
五六	五三 勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
五七	五三 勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
五八	五三 勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
五九	五三 勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい
六〇	五三 勿論無教育移民の中には、烈 宣誓から除外されてゐる 此種の宗教團体で生き移りは、 獨逸けい

總ての移民が、一定の期間に
て戀しがらないのも道理である。
カナダの沃土に「老若男女」勵かざ
け加奈陀に出稼ぎし、少し金がた
れ加奈陀民族にはスランンド人はスラン
編入されるべき人種であるが、政治
まると其本國に歸る處の出稼ぎ移
る者は食ふべからず』を實行して
みんなは結局加奈陀の既成社會の市
平和に過ぎてゐる。彼等はスラン
てきにはロシャ及スエーデン人種
民全體への危害となるものである
に入れたりして居る

一四九二年、東ヨーロッパの人々の普通労働界に潜入する様、
体にて自發的にして散在したり、只彼等の中の無學者達が集團できてして、
ライスラント生れのメンノ・サイににつた。如何なる宗教團体でも
モンと云ふ人の唱道した宗教で、其の靈的感化が弱つて來ると、人間山働きをして居るのや山林業にて他

長い。南部アルバタに現在十カにて植付けして收穫を見てゐる。隨つて農產物は其宗團人口がやうになる。ミンノナイトの二世三世も祖父の宗教的シックコクから出納全部を宗團長が行ふのである。一共产村に百四、五十人から場に出して金にかかる。其金錢のやうになる。ミンノナイトの二世放されて、現代では殆ど完全にカナダ化され、老人間にのみミンノナイト宗の餘燐が残つてゐるに過ぎないやうである。

ハツトライイト宗團は皆長屋住居。分の手で作つた黒靴、女はカガト、男老幼皆お揃ひの黒服に黒帽、自分が食事をするので、個々の臺所道で、一つの臺所で宗團員老幼全部が食事をするので、個々の臺所道は追込住居である。結婚すると二年中同じ服装で通す。此宗團にも思想上の新舊の別出來てより、上衣のシャツのボンとフツグで區別をしてゐる。彼等の生活は極めて原始的である。子供として育てられるのである。此宗團にも思想上の新舊の別ある。ハントガリ、ボーランド邊ド、ハンガリ、ボーランド邊か、ロシアに渡り、それから米國に渡航して來たのが、一部分南部アルバタ州に土着したものとやらアーバタの宗團は絶對共產主義のである。此宗團は個人所有權を否認してゐる。だから宗團の全財產が自分自らのものであり、一人人々がボス地を所有し、そのうち三、四千エー、繪畫を壁にて飾る事も樂器を身のものである。併しひ等を統治する宗團である。

ハツトライド宗團

(四)

彼らは實に善良な農民である。これらは禁じられて居るさうである。本國の事も禁じられて居るさうである。たゞにフック派の若者たちがやり通す。婦人は餘り自國以外へ出でないから、英語はあまり話せないといふだけである。

よつて生産したものはカナダ内である。病者、醫藥全部宗團持で、町にて近代式の農具も買入れ示團外の仕事もかせぎに出る。生産者はイギヤが渡される。戦爭中カナダ政府は例の闘合で以てハツトライトの若者たちを強制的にロギンやソーミカーでも現金で買ふのであるが戦式ではない。彼等の底知れぬ貯蓄が、親たちは子供たちをカナダの出来に出てゐるだけ外部との交渉を持たるにて徵發して勧かせた事もあつた。一般的社會風にあはす事を極度にぬやうにつとめてゐるやうである。が、加奈陀の繁榮に役立つのでもなる。彼等の二世が餘りに外部の感化に染みすぎて宗團から逃出す恐れで居るやうである。

事である。彼らは熱心な「信仰は自由だ」といふ事は誰も認める。併し信仰の故にカナダ人と協力しないと云ふ事は誰も認めない。「信仰の自由」は白人商人に金を落さないからカーロードで買ふので地元の学校で、教師は勿論師範卒業生が務教育は宗團内にて建て

斯うした生活状態では白人社會の説教をさく。一宗團に牧師が二聖書を使つて、毎夜集會して牧師八位居るのが普通で、子供も一日に一度は必ず宗教教育を授けられ

認められるところである。併し信仰の名のもとに加奈陀人の生活理想に反して生活をしてよいと憲法日本に反して生活をしてよいと憲法日本を禁止してゐる州法の繼續を請願する運動がアルバタ各地にて猛烈に起つてゐるやうである

The winner had a
low voice. She sang
words and is very pro-
minent in
Nobuko Ikuta of the
Ju-Wing of the girls
for 14 years, on May 12, 1945.
mark of 18 was the

東洋人移民はハツライトのや
うに偏狭な宗教信仰もないし、別
らカボ一味、ハツライト、デュ
ミノナイト、ハツライト、デュ
年隣合に住んで居ても、此無形の
壁を作りたが、二世のカナダ化に障
つて居るが、ハツライトが見事の出来
を見て、加奈陀人が見事の出来
見るど殆ど同じやうな結果を招來
ライトは二世のカナダ化をみせぐ
壁の中が判らないので、ハツライ
してゐるど見られてゐる。ハツ
壁を作りたが、二世の人種は、二世まで公
ひざれないばかりか、戦時には、
あるが、アル
監視収容なんか、カナダ人として
ふ。東洋人にはそんな極端なのは
を「むどうさん、おかあさんは西
立派にカナダ化された少年男女
る範囲では、公立學校や日曜學校
の集團地があるさうである。アル
グレビルといふユクレニヤンの一
バタ州のエドモントンの北にヴェ
が四萬人以上集團生活して居るさ
うである。(ユクレニヤン・カナ
デアンに依る)ドイツ人もエク
アノ世で別れ「ジや困る」と無
澤山知つてゐるが、それは加奈陀
に同化する者は精神的殺人であ
のカナダ化に對し無形の壁を作ら
ない。だから戦争中でも一世はカ
リ、反加奈陀化に幼い時から導く
事は社會的に自らハツライト
も他の苦難を離れてゐるが、併し彼等は
洲が産出供給してゐる。併し何とか
ど同じ隔離生活なのはあるまい

のうちに、お前は天國とやらへ行くと
理やりに轉向させたといふ實例を
アノ世で別れ「ジや困る」と無
澤山知つてゐるが、それは加奈陀
に同化する者は精神的殺人であ
のカナダ化に對し無形の壁を作ら
ない。だから戦争中でも一世はカ
リ、反加奈陀化に幼い時から導く
事は社會的に自らハツライト
も他の苦難を離れてゐるが、併し彼等は
洲が産出供給してゐる。併し何とか
か

のうちに、お前は天國とやらへ行くと
理やりに轉向させたといふ實例を
アノ世で別れ「ジや困る」と無
澤山知つてゐるが、それは加奈陀
に同化する者は精神的殺人であ
のカナダ化に對し無形の壁を作ら
ない。だから戦争中でも一世はカ
リ、反加奈陀化に幼い時から導く
事は社會的に自らハツライト
も他の苦難を離れてゐるが、併し彼等は
洲が産出供給してゐる。併し何とか
ど同じ隔離生活なのはあるまい

フレンチ・カナダアン

なつた。併しながら主權は英國に
らは單なるフレンチ・カナダアン
なり、支配階級には英人が入りこ
としで他人種に同化せず、彼等自
身の歴史的傳統から脱し得ない、
これは移民問題ではないが、カ
ンで居るが、世界史に有名なフラン
ダ人の融和の上に特殊な立場を
つくつて居るので、カナダの爲政者
は勿論移民ではなく、加奈陀人民
の大戰で證明された

者は常に研究を忘らない。随つて
活かれてきた佛系エベック民
族を容易に乗せてす、原始的な生
命の封建的因襲と
唯それだけの事である。カナダを
加奈陀の政治、經濟、社會を研
究する人は、特殊な興味を以て此
れにも經濟的にも實に強力である
に止める。私はピートルズ山の山
奥に居るので、唯夫等の著書をあさ
りて得た受賈である事は茲に白狀
殆ど全部がローマン・カソリック
教徒で、神父の指導勢力は社會的
人種加奈陀人との融和性を見守
る。私は其大要を抜いて紹介する
くれ最古、且つ最強なる構成分子な
のは勿論移民ではなく、加奈陀人民
の宗教で證明された

佛系加奈陀に關する著書は澤山あ
る。私も常に研究をしてゐる。隨つて
終戦前、日本人の送還問題に對
する。一七六二年まではフラン
クエベック州は加奈陀で最大の
總ての公文書英佛兩語で書かれて
いた。反対のにらみをきかせたクエ
州である。一七六二年まではフラン
クエベック州は農業州ではない、勞
働年齢者の四分の一以下が百姓で、
ス人であつたが、英國はアムヘー
ト將軍を總司令として侵入し、佛
ステムと云ふ
軍を擊破し、遂に占領するに到つ
たのであるが、人々はその儘定住
他入種の加奈陀人と一致、同化が
業品の約三分の一をクエベック一
州に於ける。加奈陀成立の時、佛語の
困難な場合があるが、併し彼等は
祖國フランスを腦底に持つてゐて
し、加奈陀聯邦成立の時、佛語の
使用を承認され、クエベックも聯邦
邦の一員として自治制をしていく事と
もうしないのでは決してなく、彼
も廣い面積の州である。加奈陀

軍を擊破し、遂に占領するに到つ
たのであるが、人々はその儘定住
他入種の加奈陀人と一致、同化が
業品の約三分の一をクエベック一
州に於ける。加奈陀成立の時、佛語の
困難な場合があるが、併し彼等は
祖國フランスを腦底に持つてゐて
し、加奈陀聯邦成立の時、佛語の
使用を承認され、クエベックも聯邦
邦の一員として自治制をしていく事と
もうしないのでは決してなく、彼
も廣い面積の州である。加奈陀

ソトリオールの労働賃金が時給五
十一仙に對しトロント六十二仙など
がむくれてゐるからである。労働組合運動
組合の發達して居ない所には給料が
安いといふ結論になるのである
タエベック州民は大部分カソリ
ック教徒で、カソリック・シンジ
ケートを始め、カソリック労働組
合は一九〇一年頃から創始された
のであるが、加奈陀一般のユニオン
運動として眞に目ざましい活動を始めた
めたのは第二次大戰の方の發展
しゆ性が茲にも表れ、ユニオン運
動として眞に目ざましい活動を始めた
であつた
私はカナダの少數民族の研究を
國民の母体である佛けいカナダ人
が其祖國の因襲、傳統、宗教の特
しゆ性のある事を見、カナダ國民
構成上一つの色彩を表す點だけを
紹介するにとどめる

カナダに於ける少數民族の研究

ユクレニヤ人		同國人集團の形勢	
いふ事である。アルバタには一ヶ	所にて三、四萬人のカナダ最大の移	第一世界大戰當時、家族皆勞主	ホームステッドで金がたまるど
でもへ一ピツチでも男のみの労働	をして十一時半頃歸宅して晝飯の	後仕舞して又野良に出来る。八時ま	先住英國人ならどの既懲地を買つて
仕度くをして一時までには喰はせて	民部落が出来て居る	後片付けが終り明朝の手廻しをし	次第に國者が集まるやうになる。
arbeiteten. Albatra ist eine	てふいて床に入るのは十一時より	チャにて儲けた。持てば奢る、彼ら	サスカチワーン州のショール・レリー
アーバタにて儲けた金にて、借足して手をひろ	は儲けた金にて、借足して手をひろ	げ士地や農具を買ひ、終戦後の反	キとオーラバーンの間約十哩の地
て早い事はないど云ふ	て早い事はないど云ふ	動で破産相ついた。此點もフレザ	域は英國人のみであつたが、ユク
二、三ヶ月だけであつた。これで	一莓百姓そつくりである	婦女子を働かさない英系人が競	レニヤ人が英國人の土地を買ひ、同
つてにげる。十年前に僅十五人の	争が出来ないと云つて排斥するの	も無理からん事である。日本人毒	英系兒童のために建てた學校が、
英系兒童のためのために建てた學校が、	百姓の場合と同一軌道をゆくユク	ライナの女の働く一例を見よ	今は五十人のユクレニヤ系兒童
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	男貴女卑で、故國の因襲では家庭	ばかりになつたと或學務委員が述
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	は子供にも妻にも暴君で、女をな	べである。斯うした道程でサ州ヨ
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	ば子供にも妻にも暴君で、女をな	ブースピル、カドウオース、ラデ
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	は子供にも妻にも暴君で、女をな	イソンなどの集團部落が出来たと
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	は子供にも妻にも暴君で、女をな	はせせ後しまいをして野に出て
争が出来ないと云つて排斥するの	ユクレニヤ人は日本人と同じ	は子供にも妻にも暴君で、女をな	婚姻も親がきめるので、一世ガーラ

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

なれば家出をしたり、結婚後婦人年ると結婚する機会を望んでゐる。澤山あるといふ。随つて英系の青年は此邊東洋人と相通する所がある。都市に於ても集團生活をしてゐる處が多い。ウイニペツグ市などで一九二六年の調べで一萬四千人位がシーピーアル停車場附近に、ユクレニヤ人街を作つて新渡航者は言葉は通せず、勝手は集團生活をしてゐたさうである。知れず、此町に腰をむろし、方々へ仕事を見付けて働きに出るのである。

慈善團體と社會運動

（八）ユクリニヤ人
慈善團體と社會運動

ユクリニヤ人の宗教はカソリック會附屬の慈善團體にてより多く教會附屬の英語教授である。新來者者はロシア正教會派の人達が、教會に於ける事はヨーロッパの勞農慈善協會附屬の語言學校が五つも初代の移民時代は太平洋岸各地をし指導教育し、後日同胞間の指導者は多く此のメンズヂスト教會の門から出たが、他の勢力に押され得ないで語言學校を持つてゐる。右の國者を世話し指導する。日本人は運動は非常に發達し、相互救濟、扶助を目的とし、今ではウイニペグの北方に四十萬弗を投じた孤児院及び養育院を開設してゐる。ユクリニヤ人も國言葉を捨てて在留同胞の指導方針が誤られたことは其の本國で殆ど決定的に且つた婦女子の教育を夜學校を開いて習慣てきにしてゐた善き意味の因つてゐる。殊に幼い時に無視された事はユクリニヤ人の指導方針と比ダに上陸直に先づ教會に入會する支部を持ち、大人教育も盛んにやある。この慈善團體運動は各地にてヨクリニヤから的新來者はカナベとうなづける。

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

獻した事は、サスカチワニやエドモントンの大學生所住地にて學生寮をも彼等の教會を中心して種々な社交方を教へてゐたが、良質の教師が的なる會が澤山出來て居る點は日本得られず次第に英語が從になり親切に建設し、ユ系大學生の世話をしたる事である。之らの大學生寮から現在人社會と似て居る。就中藝術的趣達はズル」と本國の小學校のや味と訓練はユクレニヤ人種の特質うにしてしまつたのでピックリし未だに一千人近くの高等教育を受けたユクレニヤ系カナダ人をカナのやうである。一九一七年頃早くた政府は俄にてエイゴ單式教育にあもウイニペツグにて慈善團体五、讀ダの社會へ送り出してゐる

州の地方に二十六の讀者クラブがあり、サスカチャウン州にも同じやで永らく學務委員をして居た人は言ふ「一九一五年冬ではユクライうな團体が澤山出來、其後讀書、ナ人の教師が居た事が、せんなんにか兒童教育に妨害となつた事か、其人達は加奈陀人教育上に必要なアンクーヴァーにもあるが、他人訓練を受けてをらず、正式のエイ種の慈善資金募集演藝會にも喜んゴを話す事さへ出來なかつた」と可なり、茂木の耳も痛くやうで無料で出演してくれるのである

一九一五年までは加奈陀獨特のバイリングカルを禁止した。政府の教育法バイリングカル・システムの教育調査の結果は、同國人の集團地はでカナダ教育がふくれてをり下に百十一ヶ所の同國人所住地に英人達に雜居してゐる外國人は教育六千五百のユクレニヤ系兒童に百育が進んで居る點を統計で示して十四名の同國人教師をやどつて公

第二章 二系入門の教育

十四の同國語新聞が發行されてゐた（一九三一年の著書による）。其の後中十ーはウイニペツク市に其他はエドモントン、トロント、サザンヨークトソンなどに在る。ユクライナ新聞の特徴は其大部分が教會の機関である。

獻した事は、サスカチワニやエドモントンの大學生所住地にて學生寮を建設し、ユ系大學生の世話をした事である。之らの大學生寮から現在未だに一千人近くの高等敎育を受けてゐる。これがユ系カナダ人をカナダの社會へ送り出してゐる加奈陀在住ユクレニヤ人々間に

十四名の同國人教師をやどつて公育が進んで居る點を統計で示し居る

藝術的趣味と訓練

JOURNAL OF
Captain Drew
General
Garrison
of Canada.

In the heat, I was unable to get out of the community under the jurisdiction of the Canadian Government for Canada, in which certain Orders in Council were invalid and that therefore Canadian Citizens subjects revocation and damages.

It is not a community where families had been situated under the jurisdiction of the Canadian Government for Canada, in which certain Orders in Council were invalid and that therefore Canadian Citizens subjects revocation and damages.

The additional dates order had been cut off and later been caused to be popular clamor. Much had all been done with now in England to the Canadian Government effectively barred, were obliged to the Courts of England or appeal from a Canadian publisher, that

|| 漸次政界へも進出
仕事口はもらへなかつたこと。併し彼らの一世は第一次大戦當時アーノード・クレニヤーがいた北西部でユーライナだけいだけ日本人と同じくユーライナだけいだけ青年人が師範学校を卒業して教師ので二ヶ聯隊を編成し、其他の地方免許をもらつても、ユーライナ系列のチヤンスがないといふ事である。日本人も二百人義勇兵が出たがピラムスの多い學校以外には殆ど就職フランスの野で戦つたのであつた第一二次世界大戦終局後、敵性て譯れてこんな記事を見出す。「カナダに居るボヘミヤ人やスラバキヤがおり、代議士も一九三一年まで其當時のユーライナ人の新聞の英語は敵性でく民として扱はれた時代と今たまには村會議員、學務委員、村長にさへなつたユ系人には、其生れはオーストリア人が一人出て居つて居る。領議會へもルクスコヴィツチ氏へじゅうたんが一人出て居つた。我等の二世、三世とも東部に散在し、同化して、政界に打つて出られ、我等は何らの理由なしに敵に親し、監視収容され、其の職場から逐はれた、そして何處へ行つても多くの期待をもつて此の頂をとる日が甚だ近いであらうてどを信じ

性オーストリア人として迫害を受けることは、我々の聯合軍の味方として迎へる。自由黨者が一人出て居つて居る。領議會へもルクスコヴィツチ氏へじゅうたんが一人出て居つた。我等の二世、三世とも東部に散在し、同化して、政界に打つて出られ、我等は何らの理由なしに敵に親し、監視収容され、其の職場から逐はれた、そして何處へ行つても多くの期待をもつて此の頂をとる日が甚だ近いであらうてどを信じ

ユダヤ人排斥(上)

ユダヤ人排斥(上)

△數百の避暑地に掲示が出てゐる
ス・ト・萬國同胞協會はユダヤ人、十三年英國の統治下に置かれる様に定まる「異教徒(セント・タイル)」の外入場を許さず。(ユダヤ人排斥の意)

△ユダヤ人種であつたと云ふだ
やかましくせめられてられた
加奈陀定住のユダヤ人の第一差
けの理由で仕事口をもらへない
リスコーブ書店で賣出された「シ
七六年に英軍が、モントリオール
に入城した時、アマースト將軍
オ・ンの長老達の記録原本」と稱す
る偽本は、ユダヤ人ハイセキのた
めに作られた偽造であつた
△一九四五年の春のエベック
市でユダヤ人が教會を新築して竣工し
てゐる。その奪還を試みた時、之を擊退した
△ユダヤ人排斥するやうな
手紙を「カナダ・ユダヤ人排斥協
会」の名で回状式郵便ヘチエーン
かれてしまつた
カナダ入植ユダヤ人であつた
右の事實がナチス獨逸でなく、
ナチス主義が蔑さんとして若戦を
續けた此カナダの國內に起りつゝ
つかやうなハイセキ文句の傳單や
ユダ商店の名前を書ならべて、
普通病院にはユダヤ人看護婦を使
護婦を入学させない、トロントの
獨立戰爭の時一八二一四年
△ナチス獨逸の宣傳放送から取
れたりして世間へ出す
カナダ入植ユダヤ人であつた
加奈陀のユダヤ系市民は、早く
から國家の産業開拓のために活動
つかやうなハイセキ文句の傳單や
ユダ商店の名前を書ならべて、
普通病院にはユダヤ人看護婦を使
護婦を入学させない、トロントの
獨立戰爭の時一八二一四年
△トロントのユダヤ人家庭には
はないといふ現状である
△ユダヤ人排斥の強迫状
加奈陀とユダヤ人の歴史的關係
で獸皮貿易で有名になつた一人で
彼は單獨でカナダの毛皮交易の
度々舞ひ込む

線を開拓した男である。又へンリ一八三一年二月七日、加奈陀のユダヤ人が、其の國でハイセキ、虐められた男と云ふ男は、英國と待て耐へかねて、遙れの里をカナ加奈陀の貿易商船の直航路を創始し、タに求めて一八八二年から一九一時議會に規定通りの宣誓の詞をしたところの加奈陀船主の一人である「クリスチヤンの眞の信仰によ二年の卅年間に益ユダヤ人種のある。彼の子ゼコブ・ジョセフは移住が烈しくなつて來てゐる。彼の子ゼコブ・ジヨセフはカナダは英屬領中で一番にユ七どなつてゐる。此數はスコットタとてカナダは英屬領中で第一番にユ十九世紀の中葉までに、カナダれよりも少數なのである。日本人民市にカナダ最初の電燈及び電行したわけである。獨逸けい、スカンジナビヤけい何ナダの鐵道敷設にも助力しケエベたところの、ニウフワントド會てカナダは英屬領中で第一番にユ十九世紀の中葉までに、カナダは増殖率が高いと云ふ非難を受け話を創始した國家の功勞者である一八〇七年、アロン・ハートの大多數の投票により代議士に打つて出た。他の英國系や英領植民地から入殖した者が、ユダヤ人は、主として移住したユダヤ人は、主として平均よりも一パーセント少ない事に子、エゼキエル・ハートは、民衆の大多數の投票により代議士に打つて出た。他の英國系や英領植民地から入殖した者であつたが、一八五〇年以後は獨逸系、ボーランド系ユダヤ人が目立つて増加しはじめ、夫れてにつけて出た。他の英國系や英領植民地から入殖した者であつたが、一八五〇年以後はロシヤ系、ルーマニヤ系のユ一八〇八年一月廿九日に宣誓式の時、彼はユダヤ教式に頭部を布の半數以上は一世で、米國生れと他の英屬領生れも澤山居た。他國生れとしてはロシヤけいが斷然多く次がルーマニア生れボーランド生れではないと云はれて居る。士就任をこばんだ臨んでので、其の異つた形式の式に臨んでので、其の異つた形式の式にめに議會は多數決してより彼の代議士就任をこばんだ

**FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia**

+

ユダヤ人排斥(下)

産業が發達してゐるが、あれはみ
都市に在住するゆだや人兵役年齢
な米加のゆだや人達の考案になる
の男子は一人のこらす志願したと
又銃後では加奈陀ユダヤ人協會があ
たらしい産業なのである

してをり、所謂移民散在政策にかかふ生活状況にて、ゆだや系婦人の仕事と設けて、將兵の慰問をした。其の他獻金公債も他人種に決して負けてはユダヤ人は國の金融を支配するなどなく、一九四一年の調べでは百人中わずか三人で、日本人とはあって排斥の口實にざれるが現ない

以上の比例如て金融業に従事するユダヤ人に對し六人のゆる
だや人農家が居る割合である。而
「人種偏見」以外の何ものでもな
も一千人のゆだや系事業家のうち
ローヤーが無暗に多いといふ噂を
僅か二人が金融業で、排せきの宣
信する人は左の數字を見るがよい
ヒトラーは所謂純血運動とい
事を斷行し、單なる人種偏見の伝
導なんぞは、いゝ加減なものであ
之は一九三一年の調べだが、ゆだ
や人の家内労働者の總數は五八二
に、ゆだや人虐殺といふ天も人・
ることが判る

る事が最も國家繁榮のためには喜ぶべき傾向であるとするならば、カバーグのドイツ戦犯者裁判所にて開かれる。加奈陀ユダヤ人議會といふ代表機關がトロントにあつて同人種の總本山の仕事をして居る事から「ドイツは一九四四年八月に賞讃に値ひする傾向であると言はねばならない。即ち他人種のそまでに六百萬の歐洲猶太民族を掃し、三千五百萬のボランド国民が三倍も多數を示してゐるのである。

米國やカナダには男女用の仕立やかしい記録が澤山ある。或る報告書に曰ふ、加奈陀國內三十一ヶツ人の殺人工場といはれた各地の服、帽子、皮手袋、シガーラ等々の

On Our Side

FRANK MORITSU

and the Niseis
of Canada had in the Far
East.

that Japan is now dire
government. So, says
is a greater nation than
is a happy thought, an
as that Japan is now dire
intelligence Corps on
in Vancouver and later
in the war years in
the Far East.

抑留所で、銃殺、毒殺、ガス室等へ、幾分の人類に加へた慘虐行為も、此の人種偏見から出發してゐる。カナダの少數民族中で、其數は現で最も極少數の一萬七、八千人位しか居ないのに、それと戦ふ民主主義社會の責任は重且つ大である。手古すらせぬ人種は他にないであります。ユカボーの話の本と、グランドフュカボークスには「ボフ」といふデユカボーの派に直に裸体行進を連想するが、どんな宗團でも狂信的儀禮を捨てない點、自分たちだけが神の選民で、キリストの宗教的儀禮を捨てない點、自分達は融和しない習癖がある。又商業で、正=コンの時代に、祈禱書に大改訂を加へ、此を全ロシャ正教會の大僧院に一糸とも纏はぬ裸体行列をして、公會分裂の動機となつて、種々な宗派に成つてゐる。裸体行列をする狂信徒の一派が「自由の子」と自ら名を以て、立學校を焼く事七十五校。滿洲で張作霖がやられたり、お祖始様ベルギンが汽車旅行中を爆死させたのも證據はあるがらぬが、此のやうである。

其他あらゆる事で奇行百出の「狂信徒の上に疑ひがかゝつてゐる。張作霖がやられたり、お祖始様ベルギンが汽車旅行中を爆死させたのも證據はあるがらぬが、此のやうである。

デユカボーの起原

ユカボーの派は、ユカボーの本と、グランドフュカボークスには「ボフ」といふデユカボーの派に直に裸体行進を連想するが、どんな宗團でも狂信的儀禮を捨てない點、自分達は融和しない習癖がある。又商業で、正=コンの時代に、祈禱書に大改訂を加へ、此を全ロシャ正教會の大僧院に一糸とも纏はぬ裸体行列をして、公會分裂の動機となつて、種々な宗派に成つてゐる。裸体行列をする狂信徒の一派が「自由の子」と自ら名を以て、立學校を焼く事七十五校。滿洲で張作霖がやられたり、お祖始様ベルギンが汽車旅行中を爆死させたのも證據はあるがらぬが、此のやうである。

一團が雨後の筈のやうに出来た中字架上のキリストを仰いで頌教する。それで、彼等は泣く／＼水葬しにデュカボーの一團も生れたのである覺悟で缺乏にたれながら生活をした。これが狂信徒「人て乍らせ」ある。此の原創的なキリスト教徒の第一歩であつた。ト翁が彼らを救出するについて「殺す勿れ」を文字通りに守りた。ト翁は先づ英國のクエーカー夫婦は文豪トルストイからであつた。ト翁は先づ本國にかへらない條件で出国許可をしたとへ政府の命令でも宗律に合はめた

See we enjoyed
in town, but in
there are many
very beautiful
sins are very
sins I shall be
But in my
fool, but tu
ther, but ordi
but them
find, and
as good, and
as every Sun
as church, and
as thinking you very mu

利「なんて理解出来ない言葉である

つたのである。それで、彼は死ぬと思ひ
れてシベリヤを脱出。カシヤにて渡
り語られないのと、彼は死ぬと思ひ
つたのである。かならぬ事は想像以上
の苦地をもつたので、大喜びでロ
ーマステッドに先發した二百

つた。當時セーラーが笑ひ話
政府は彼らをサスカチワニ州、
アルバタ州及びピート州の未開
会をもつた事は想像以上
のホーマステッドに部落約五十家
族を標準に散在定着せしめること
ツクの虐待からは免れたが、カナ
ボーを統一して共産村を建設する
裁断を興へ、加奈陀移住のチュー
事にして

移住したのである
第二回船のデュカボート達は船員
から「お前達の往く加奈陀の土地の
たりと長老達は若へた加奈陀人の喰
ふ肉は殺す勿れの信者にとつては
下附を受けるために、歸化に署名
はても沃ひて居て石なし一つも
非常な罪悪と考へた。彼らの部落
した者二千二十五家族、卅二萬三
千エーカに及んだ。此場合も僅六
石のない國へ行つたらトウモロコ
シを立ちしてパン粉にするか、彼
認めるか、若い者を鐵道に日雇ひさせ
名ではあつたが土地の私有は罪悪
事毎によつた。彼等は祖始様
として署名をこばんたる者が居た
いどは甚だ不自由とあつてコウカ
の生活上なくてならぬ石曰がな
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしては自由とあつてコウカ
の生活上なくてならぬ石曰がな
事毎によつた。彼等は祖始様
として署名をこばんたる者が居た
いどは甚だ不自由とあつてコウカ
の生活上なくてならぬ石曰がな
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

を見るど何の事だ。曰になりそ
うがハリファツクまで入港した。岸
イショで積込んだ。無事に移民船
シヤ山の岩を各家族がヨイシヨヨ
なしには何も出來ない連中であつ
た。そこでスラジツスキーリ氏に頼
面衝突する第一歩に踏み込んだ
がハリファツクまで入港した。岸
呼んでもらふ事にしだが、トルス
トイの口添へでもベルギンの出

Hollywood

Through the
has been in progress
ers in making films
One reason for
their belief in
cowardice is apparently
Hollywood. Until recently pick-
pocketing was
purpose

Prize For Plenty Pick- pocketing

TOKYO.—Japanese
pickpockets have
aspects of a
test.

Japanese
detectives on
pickpocket anti-
going to the
highest score

nationwide driv-
ing test.

such activity is
mainland, now
the lack of pub-
over the Tohoku
which shockingly
apparently su-
pers.

△官員 何のためにこんな事をするか
△自不信仰者と共に、人間の作
追ふたりしてゐたが、所幸かずはす
つか科學の代りに神の眞理をさと
吸血軍が飛びつく。特に平素露出する
してゐない部分をやられると飛び
らしめるためだ
に忠誠をもつてゐたが、事は破滅なのであ
る。彼は歸化を善しとした。それ
は土地をもらふための方便であつ
る。初めの中は手で打つたり
極めた。じつは此處でペルギンの立場を一考す
た、彼の宗律では神以外に忠誠は
つかない筈で、歸化して英皇帝にて
らぬ。宗團内は個人財産制を主
ために學務課ども協力しなければ
ならぬ。宗團内は個人民の子供に
派は争ひ續けてゐる一方、法律
ど協力すれば宗律ならず、宗律に
しやうど企てる、其信仰故の脱線銀
ぶりにはお祖師様ペルギンも説得
の仕様なく、政府に對し、デユカ
ボー宗團は彼等狂信徒の行為に對
しては責任を持たぬから法律で勝
見る／＼わらの山が所々に出現す
る手に處罰してくれと聲明してゐる
が、政府もペルギンに何とかして
らの山の中に惡魔が居る、これは
ボー宗團は彼等狂信徒の行為に對
しては責任を持たぬから法律で勝
見る／＼わらの山が所々に出現す
るのを見た自由の子等は「アノハ
ボーは法律に規定するどはり三年
のホームステットを受けたデユカ
一九〇三年に卅二萬二千エーカ
後には歸化して英帝の忠良なる臣
民になるか、それとも宗律は非
兄弟共を神に返せよ」と彼らは非
常に苦心したがペルギンが晝夜ワ
前の大變を校の間に丸太をころ
ばせ麥む臺なしにしてた事がある。

△官員 何のためにこんな事をするか
△自不信仰者と共に、人間の作
追ふたりしてゐたが、所幸かずはす
つか科學の代りに神の眞理をさと
吸血軍が飛びつく。特に平素露出する
してゐない部分をやられると飛び
らしめるためだ
に忠誠をもつてゐたが、事は破滅なのであ
る。彼は歸化を善しとした。それ
は土地をもらふための方便であつ
る。初めの中は手で打つたり
極めた。じつは此處でペルギンの立場を一考す
た、彼の宗律では神以外に忠誠は
つかない筈で、歸化して英皇帝にて
らぬ。宗團内は個人民の子供に
派は争ひ續けてゐる一方、法律
ど協力すれば宗律ならず、宗律に
しやうど企てる、其信仰故の脱線銀
ぶりにはお祖師様ペルギンも説得
の仕様なく、政府に對し、デユカ
ボー宗團は彼等狂信徒の行為に對
しては責任を持たぬから法律で勝
見る／＼わらの山が所々に出現す
る手に處罰してくれと聲明してゐる
が、政府もペルギンに何とかして
らの山の中に惡魔が居る、これは
ボー宗團は彼等狂信徒の行為に對
しては責任を持たぬから法律で勝
見る／＼わらの山が所々に出現す
るのを見た自由の子等は「アノハ
ボーは法律に規定するどはり三年
のホームステットを受けたデユカ
一九〇三年に卅二萬二千エーカ
後には歸化して英帝の忠良なる臣
民になるか、それとも宗律は非
兄弟共を神に返せよ」と彼らは非
常に苦心したがペルギンが晝夜ワ
前の大變を校の間に丸太をころ
ばせ麥む臺なしにしてた事がある。

から除外して土地を興へるとは保
ブルだけで外に何もなかつた。そ
れまで彼女は、ことどみ神の「約束
證されてゐない事は明かな事であ
してオントリオ州の小麦集散地フ
ランズはアメリカに旅行し
オートウイリアムまでかづりつ
の地」など大喜びで、共産組織で
る。ペルギンは其責任を廻避した。
何處か新天て空家を見付けて冬ごもりをする
製材所、ジャム工場、煉瓦工場で
ろ世界廣しと雖も「國法から除外
し、稅金を免除し、自由にラ体巡
禮を許し、土地を使いしめる」
なで市中をひいて墓場に行く途中
に實現したりと喜んだ
を丸はたかで手製の権にてせみん
とつて葬られたが彼女は官憲が
もなかつた。彼は加奈陀にかへつ
た。政府が土地を沒收したら、宗
教徒が士地を作つて士地をのこす事
圓の貯金で、ピーシー州の土地を
手古つた市會は二臺のシーピー
への遺言を作つて士地をのこす事
買つて移住すれば歸化に署名せず
に解け出でると決心して青年層を
課と衝突が始まつた。學務課は兒
童を登校せしめなければ親を所
罰は解け出でると決心して青年層を
鐵道、シーミルで出稼させ蓄財
するど云ふ、役場ではチワカボー
ペルギンは一九〇八年北部サスカ
チワン州の宗教殖民地を抵當に十
は死亡、結婚、出生の届け出を
此時狂信者八十七名の男女は子
どもまで連れて、所定めぬ巡禮にて
出た。彼らは英帝に忠誠なんとか神
一州のネルソン附近の士地を現金で
無理じひ出來ない破目であり、ペ
ルギンの二重人格が政府の問題にて
向けて徒步巡禮の旅を續けた。彼
らの道中の食物はピーナツとアッ
タので歸化に署名する事もなく、
なり始めたのも此頃からである

ペルギンの配下のデュカボー中はカナダに同化して歸化した所は謂「獨立デュカボー」なる一團があり、共產村から出しだけで立派な手段を使つたが、大勢はモペルギンは宗團の統一にも種々な集め、モロヘ行くにも影の如くベリオバ(二五)——彼女は十六頃、ペルギンは一人の召使女ストリオバ(二五)——彼女は十六混亂に陥つたが部落の經營はは命びろひをしるはれ。アツブルは熱し、野の花は飾られ、アツブルは熱し、野の花は頃、ペルギンは一人の召使女ストリオバ(二五)——彼女は十六混亂に陥つたが部落の經營は頃、ペルギンの遺志通りに續けてゐた頃の時からペルギンの寵を一身にユカボーに成る者が漸次増加した百弗の罰金を申渡したが、拂はな人で客車に乗込んだ。一人のデュカボーが彼のシユーツケースを持ちので二百人の執達吏を動員して次第物資を押収して競賣した。それでも不足しなれば追徴した。一九二三年、デュカボー部落で大火発! 四千呎の頂上から急勾配で木賃を競賣されたが、それでも彼の信條を破る事即ち罰金にて服物うらしに付き添ふて居た——これが、これが公立學校七十五校を焼いた一番目だつた。其の翌年海抜四千呎の頂上から急勾配で木賃を競賣されたが、それでも彼の信條を破る事即ち罰金にて服物うらしに付き添ふて居た——これが、これが公立學校三校と焼かれ共に焼かれた。

ペルギンの横死

ミジンにくだけて、鐵道の兩側三百呎程の間に吹きちらされた百呎程の間に吹きちらされた指導者ピータ・・シリヴッチデュカボー宗徒は狂信派と共產派は獨立派とに分裂したわけ原因調べに時計仕掛けの爆薬装置を用いて行はるが、獨立デュカボーはカナダ化して、共產派と狂信派が常に争つてゐた。一九一四年十月廿八日、プリヤントの山々は紅葉に集まつて、聖使徒の禮を以て行はる者は十六歳からペルギンの寵愛を

あるので相手にしなかった
 ふデウカボーのロードヤードを通譯して
 受けたストレリオバを祖師に仰が
 うといふもの、或者はペルギンの
 つけてオタワへ陳情にやつた。其
 山あつた事を讀者は認めるだらう
 ベルギンがオタワへ公立學校教
 れ、裸体行列で四、五十名投獄
 事にした。大金を送り呼寄せたの
 一子ペロビツチ・ペルギンをと
 一、カナダ教育の必要性を認め
 育を切めるど聲明して居る間にも
 サ州では、一、三ヶ所學校は焼か
 ること
 はよりが、此ペロヴィツチは父
 騒いだ。後者をロジアから呼ぶ
 一子ペトロビツチ。ペルギンをと
 の内容は
 つけてオタワへ陳情にやつた。
 ある。我々の中にもそんな例は澤
 ベルギンがオタワへ公立學校教
 れ、裸体行列で四、五十名投獄
 事にした。大金を送り呼寄せたの
 一子ペロビツチ・ペルギンをと
 一、カナダ教育の必要性を認め
 育を切めるど聲明して居る間にも
 サ州では、一、三ヶ所學校は焼か
 ること
 はよりが、此ペロヴィツチは父
 騒いだ。後者をロジアから呼ぶ
 一子ペトロビツチ。ペルギンをと
 一、宗敎上から兵役の義務は負
 ザ州を演じて居た
 一、出生、死亡、結婚の届け出
 を認めること
 クチ買ふの三拍子そろつた男で
 で宗教因襲にいきてゐる書男善女
 の内蔵は
 一、離婚裁判はデウカボー宗團
 因はペルギンのものだと内偵を進め
 たので、時のオタワ首相アンダ
 等であつた。第四は加奈陀の法律
 に任せてもらひたい事
 彼の亂行と不統制の證據をにぎつ
 ね喰はせ者であつた。それで無智
 凡そ宗團の指導者は似てもつか
 で宗教因襲にいきてゐる書男善女
 の喰はせ者であつたが、常
 はお祖師様で奉つてゐたが、常
 を無視してロシヤ法律を行ふ事に
 告したが、老人代表共はこれが一
 フロヴィツチはラスプーチンヘロシヤ
 フではテント其と相手にしてなかつた
 番大切だと其と提出来しがオタ
 ナダの善良なる國民として教育す
 サスカツンの或新聞記者が之を
 沿岸の日本人が二世の教育をカ
 船を待つた
 ヴイツチはラスプーチンヘロシヤ
 フはテント其と相手にしてなかつた
 ナダの善良なる國民として教育す
 サスカツンの或新聞記者が之を
 帝政時代の怪僧はりの横暴、専
 ホラふきのオツチヨコチヨイだ
 ルの善く似て居る。デウカ
 ボーも表面は、そち云つてゐるが、
 取敢々マカロフと二人のデウカボ
 一九二九年の夏、ポプラの緑が
 まだ黄色にならない頃、ベルギン
 實際は、善良なるデウカボーに育
 び移民で言の協力を得て、移民館
 の鐵格子の中のベトロヴィツチに
 等のいつもの外交辭令など知つて
 一世は代表二名にマカロフ。此人
 は現在サスカツソンに居る。と云
 ど醉評した

曾々事が出来た。御祖師は「あ、マカラフは裁判所にて理想的に経営されてゐたが、彼の保護律の提起手續を採り、如何べトロヴィツチの代になつてからマカラフ來たか、もう君の御世話にならぬくてもよい、チヤント出なる理由で追放するかを問責したくなひので問題は單純であつた。曾の賃金が三萬弗以上あつた。此祖師様には妙な癖があり、持て振りた。時も度々あつたものだ。マカラフは「又か」と苦笑しながら前達が多分殺してしまつた、イヤ手帳消しになつたので字頂天になつたのでスカチワソ監獄の刑期も彼は「ウソ白馬か、あれは小屋に振つた。されば「アア待て」へと歸つてくれる百二十弗はペラボーに高いぞ」又にデウカボーの選舉権を剝奪しても云ふのであつた。勿論狂信徒達にて云ふのである。酒籠で警官をなくつたり、除外されて居る者は投票権無しとアア、そらか。デワ失敬僕は歸らぬ、私は自分で何を云つてるか判ち地金が出来るよ、さよなら」サッサと出かけ助けてくれ』と手を合せる『一体續いた。酒籠で警官をなくつたり、除外されて居る者は投票権無しと云ふ氣とも私はロシアに歸りたくなりが、加奈陀化しつゝも私は本氣なのか』「本氣とも本王候の暮らしに賃金が乏しくなり、は問題でないが、加奈陀化して居られるやうに運動してくれ、其爲めの費用を作つておく』と云ふふれてみで信徒一八頭三弗宛淨拜び、此通りだ』とヤツキになつたのでマカラフは内心おかしさを耐えて態とむつかしい事を告げた。共产山村の財政も父の時代には榮え来る問題である。

Sept. 19, 19

adventure
1 percent were
in 30 days, a
recent were
in 60 days.

Wholesale
Farm pack,
farm pack,
whites—Farm
washed, grade
k, grade 2,
de 2, \$28 ton
abbaage—Loco
ed Cabbage—
ed Cabbage—

無抵抗主義・宗徒の大會

一九三七年米國インデヤナ州マ
ンチエメタード開かれた大會に、
クエーカー宗徒、ミノナイト宗徒
デウカボー宗徒の代表が集まつた
加奈院からは辯護士マクロフが出
席した。其の大會の決議――
吾々キリスト教徒は産業から
剥り取らぬ事、餘剩利益を
促進と良心的戦争反対のため
これが彼等宗徒の理想である。
使用する。

馬クロフが大會で宗律の肅正とバ
ンダリズムへ野蠻行為の殲滅を
リヤントの日曜の朝、日の出前に
デュカボーの家が十一軒焼かれて
しまつた。其後三日ばかりして、
デュカボーの家が十一家も焼かれ
しまつた。此の談話が新聞に出ると「祖師
のリバルギンハ此人は村長にもな
つた事のある農家の家族の住
サ州の獨立デウカボーで同化論者
ノ苦行、ありがたや！」
めにホシくもない酒をのんで、ア
様の悪口した者は死ぬか大病にな
る」と云つて大騒ぎが始まつたが
る。その後三日ばかりして、
「お祖師様は政府をゴマかすれ
しやかに辯解する。
協会員なのである」
かすために亂行も仕方ない」と眞
る者も澤山居るが獨立デウカボ
れでも善男善女には「政府をゴマ
其他大學卒業生で農業をやつてる
されたり、ブタ箱に入つたり、そ
ホタルから醉ふてあはれて蹴り出
酒亂はつのるばかり、ネルソンの
放火は方々に起る、ベルギンの
徒を認めない、獨立デウカボーは
のである。

私も独立デウカボーは彼と何らの關
係ない事を表明し、彼と其の狂信
して破門されてゐるべき人間だ、我
ら、自分の家も焼かれるおそらくが
くれない。又密告した事が知れた
身の宗律に照したなら、どうの昔で
して大嫌ひなので、決して協力して
人は殊に警官はロシャの傳統からし
くは「彼は無責任者の標本だ、かん
彼らの宗教的信念から、政府の役
イ」と聞いた時、マクロフの答へ
多少嫌疑材料を持つ者がゐても
なつてゐてもどうする事も出来ぬ
警察では犯人検舉に血まみれに
あつたが信徒は矢はり彼をかぶん
は燒死し白骨となつて灰の中から
らつてカーチを乘出しハイウェーで
家三軒とも丸焼け。リバルギン氏
こんな風で、ベルギンがよつば
交通妨害罪で三ヶ月懲込んだ事も
はれた事件が起つた

**MERC
WAI**

Merchants
ire from bi
heir entire
Cash, to the

Lydia Smith
year the first
taking a Jing
crawled. I do
made you bark
Keep out of the
Ruthie! BITCHIN'
Kitten added ho

SADA

ever get
remember
sweet and
colored
but no,
recognize
their back
new nice
piggy. But
kitten. I
there be
twinses.
give you
against him
seen to be my
out you really couldn't
in that dirt.
wron, Ruthie? The
my foot!"
"Nope. I didn't get
ped. Raising a household
be quite entertaining at
her of the time, at
ing of Jim, when
the children's busi
school. No, I didn't
to school yet. We
ly summer, the last
make an effort to leave.

マカラフは「オレは此通りビンビン
ンしてゐるヨ」と平氣だつた
マカラフは新進氣鋭の一世人と、因襲
のやうな獨りつデウカボー中にもマカラフ
行為がたゝつたのか、それとも神罰
的にして宗祖を忘れ得ない老人も居て
二世のダントスを罪悪視する、一世
は父祖よりも進んで社會道德を持
ち加奈陀式の生活をしてやうとし、
ロシャ語使用の可否など老若が集
まるど議論の花を咲かせた
一九三七年までにピート州及
びサスカチワーン州の動産を掠奪さ
れれたもの一百五十九件、學校の焼き
燒及び爆薬での損害二十五件、人
家、集會所、バス、橋りよう、
教會其他の焼かれたるもの百五十
切を知つてゐるがどうするかと問
ルギンは君との會見の事〔某略〕一
キングがヒトラーに會つて、彼
件に及んぢ
余は以前をほてりとするゾ、此
重い責任があるのでナ、イヤ
るかないかを區別せねばならぬ
渾世において前は、余の神への奉
仕の光ひだといふて娘を放しき
他の一人は

ママンでハワード・ツレボアード氏を
加奈陀聯合同教會はロザマ夫人レ
の光ひだといふて娘を放しき
彼らの間に住ませ、加奈陀化と傳
道を開始したが、傳統的デウカボ
ヶ月でよい」それでオレは三ヶ月
グ一の期間?」ヒトラー「三
クシヨーを監獄へみち込み」キン
ふた、ヒトラーの返事は「アンチ
ング月でよい」それでおれは三ヶ月
入れられたり、と。

「此節ポカ・ゲームも餘り氣乗り、そして今迄あつたクリスチヤン・コミュニティ・オブ・ユニバーサル・チャーチでも一向醉はなくなつた」

ペルギンの亂行で破産しかけた一九三八年二月十一日、彼れ宗祖の立派な一族として定住せよ、他國へ移る連中は、たとへマロフの作り立派な一生の幕をとらるやうに、數奇なる事はまだ其時でないゾヨ

四、子孫を學校へ送れ、稅金を納めよ、加奈陀の法律に従へシ

「云ふや善し、と孔子も教へたが、當然起る問題は後繼者である。

五、同族間に軋轢を起さず、分裂せず、互に兄弟姉妹として、キリストの精靈の中に仲よく暮せよ

「宗祖がワシ一人の時に、近づいて云つて、ゆい言ふことを云つて暮して來たものゝ結局

「中にも死ぬ事を知つて、ゆい言ふされたり、それをして祖師様の魂が手に解釋し、喧々囂々少しも纏まらないかつた

「誰しても語るでないぞとたしらなかつた

「一、ゆの言ふ文字通りに承認するたるものと見ゆる

「一八九八年九月にロシャから移つて來た總數七千五百人、一九四〇年八月にアノゆる言ふ

「ロシャへおれの件をさがし

「最後の皆の衆への忠言は……

「かに云ひつかりせしれ、宗祖様

「一八九八年九月にロシャから移つて來た總數七千五百人、一九四〇年八月にアノゆる言ふ

「誰しても語るでないぞとたしらなかつた

「は、誰かに云ひつかりせしれ、宗祖様

「地上から天上に往かしやるまで事をざとる位な智慧は持合せて昆

「は、誰かに云ひつかりせしれ、宗祖様

「一八九八年九月にロシャから移つて來た總數七千五百人、一九四〇年八月にアノゆる言ふ

「ロシャへおれの件をさがし

「前達は共產制度を放棄せ

「反語を用ひたのれど、其正反対を守るのが我等の途だとする一派は共產村を抵當に十萬弗の借金

「来るが來る

てゐたのを政府が拂つてやつて各戸獨立の百姓にして、特殊部落は完全に分裂した觀がある。デウカボー社會と戰前の我々日本へ社會とを比較する事を不當と見てゐてる讀者があるかもしれん。が、表面の生活様式は違つてゐても、一脈相通する點がある事を發見する讀者も必ずある事を信ずる。我々社會のカナダ化のために合衆同教會がたゆ丈の努力を續けてくれたが其効果は思ひ半天に過ぎない。カナダの社會から別個に自らとか赤などからて盲従し、指導された事。おしまひには政府が金出して個々に散在定住せしめられた點。カナダの政府の保護を受け、社會の區介になりながら、ひどりよりよりの何とか魂の名の下に精神的ハダカ行列しなかつたかを私は反省しつゝ此稿を終る。

**FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION**
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

父の墓碑が建てるか!!
感慨無量の松平金次郎氏
バイオニヤ松平忠厚氏の遺子

松平金次郎氏 ヤ松平忠厚氏の遺子

今から廿五年前本
ラは偉い人だつた、あんな立派な
感銘措く能はざる同胞諸氏等相
語らひて、墓碑建設の計画が進
な人はまだ見たことない」と語
る七十五歳翁の顔を見守つてゐ
る七十餘歳翁の顔を見守つてゐ
る記者は市内十七街と

タブル ピルの八階
た記者は、松平なる人の人格がある。
この計画が一度発表せられる
如何に深い印象を興へたもので
あるから驚いた。而して間接で
を占めてゐるマクニ

通じて自分もその印象を受けつけ
子松平金次郎氏は、友人佐藤氏
ニル翁を訪ねて松
からこの話を聞いて非常に喜び
つある事を覺ゆるのであつた。

大會社の社長、百萬長者の中
にてびつくりした如くであつた
の話は翌日格州時事紙に報ぜら
したものだと語つたといふ事
である。 クニール翁は「松平忠厚に關し
が、卅餘年前のありし日のこと
れ、それがまた全米に傳へられ
マクニール老人の話では、一
て知つてゐただけの話を聞かせて
さもを思ひだす如くに語るので
日本へまでも告げられて、雑誌
マクニール老人の話では、一
貴ひたい」との記者の求めを聞
あつた。 標を正して「マクニール
や新聞に大きく掲載されると
八七八年松平忠厚氏が他界した
ときも思ひだす如くに語るので
日本へまでも告げられて、雑誌
マクニール老人の話では、一

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

時、松平夫人は一人の幼児を連れて他行したと記憶すると語つたが、松平金次郎こそ、其一人であらう。あとの人一人は今ではまだその消息を聞いてゐない。

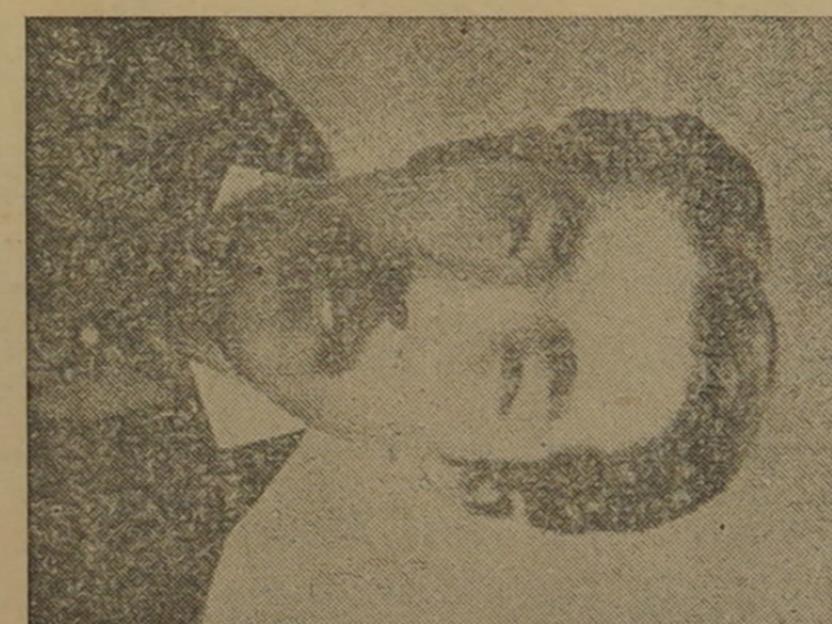
或は一人しかるなかつたのかも知れない。

世が世であれば大名、信州上に田の藩主たる松平忠厚の子として生れた金次郎氏は、コロラドの墓を建立するとの話を聞いていた父の日本人が六十年前死別した父、ヨージ・ジースボストン紙に掲げられた自分の數奇の生涯の記事を三月十九日發行の「プリンス、ジオ・ジースボストン」紙にて、「私は其松平忠厚の体である」と名乗るが如くに、一九三七年

感嘆無量なものがおらう。」我が國の日本人が六十年前死別した父、金次郎氏が追憶を辿り、前驅に續く松平金次郎氏が、モントナの車に乗つて旅をしてたといふ事は、ありし日の父の牛車に乘つて旅をしてたといふ事は、ある。その作業があまりに過激であつたか、松平氏は肺炎をして、それが病体を捉えて當市郊外のトガス大學、マサチユセツ工藝大學等に連れて通學した人で、彼は病体を捉えて當市郊外のコロラドマイニア大学は、その頃大學、既にあつた。彼はその礦山大學かられたアルクリンの吊橋工事の測量師長となつたといふ。

である。工學士となつた忠厚氏は其後、當時世界第一と稱せられたアルクリンの吊橋工事の測量師長となつたといふ。

其頃西部開發の先驅として盛んに大陸横斷の鐵道が敷かれ始める。剛毅の測量師達は勇躍ワーラーの殿様松平忠厚氏も、の一團協力貢獻したものといふ。



幼い頃の追憶をたどれば 感慨無量の松平金次郎氏

田の藩主たる松平忠厚の子として生れた金次郎氏は、コロラドの墓を建立するとの話を聞いていた父の金次郎氏が追憶を辿り、前驅に續く松平金次郎氏が、モントナに参加したのである。コロラド

のは、ありし日の父の牛車に乘つて旅をしてたといふ事は、ありし日の父の牛車に乘つて旅をしてたといふ事は、ある。父忠厚氏は一八七四年日本から来て患つて、それが因で遂に肺結核を激しくて、そのままの作業があまりに過激であつたか、松平氏は肺炎をして、それが病体を捉えて當市郊外のトガス大學、マサチユセツ工藝大學等に連れて通學した人で、彼は病体を捉えて當市郊外のコロラドマイニア大学は、その頃大學、既にあつた。彼はその礦山大學かられたアルクリンの吊橋工事の測量師長となつたといふ。

其頃西部開發の先驅として盛んに大陸横断の鐵道が敷かれ始める。剛毅の測量師達は勇躍ワーラーの殿様松平忠厚氏も、の一團協力貢獻したものといふ。

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

松平忠厚氏は、出國の際父、その院長としてサンブソン氏を
幸ひとして、その初代の院長と
して雇はれて來たのである。父に死別された幼兒金次郎は、感化院
で育つたのである。朝起きるに
も晩寝るにも、また日中の生활に
けて之を辭職し、コロラド州
實に數奇な生涯とは言ひ、その
父が、白人技師等の嫌みを受
て金次郎は、感化院へ送られて來たのである。
エンドニヤ課に入り州境測量
を成し遂げたといふことであ
る。後にマクニール氏經營の
祖父ウイリヤム C サンブソン
等と一緒になつて育つたのであ
る。この感化院、そ全く一つの
院長だつた。院長となり、傍
家庭の如きものとなり、サンブ
スン夫人から聞いた話を聞
く。マクニール老人から聞いた
話では、松平夫人の父はゼネ
ラルサンブソンで、今のが
州インダストリアルスクー
ルの創立者であつた。サンブ
ソン夫婦の許へ歸りたさに附
間もなくして、サンブソン氏は
孫金次郎をつれて東部へ來た。
ものであるといふ。又、サンブ
ソンでその數奇の一生涯終へ
松平忠厚氏は一八八七年ゴ
ラルサンブソンで、今年の格
母の如くであつたと言はれる。
馬鹿の如きものとなり、サンブ
ソン夫婦はこれ等ボーリスの父
は愛する妻子を遣して逝去、傳
市リバサイド墓地に骨を埋めた
のである。彼は一八八四年ペン
シルバニヤ州アラドフォード市
でシテー エンザニヤとして勤
務中米國婦人と結婚した。今ので
めて感化院を創設した。そして勤
農園に來たとの話もある(續)

金次郎氏は同所で生れたのであ
る。松平忠厚氏は、出國の際父、
その院長としてサンブソン氏を
幸ひとして、その初代の院長と
して雇はれて來たのである。父に死
別された幼兒金次郎は、感化院
で育つたのである。朝起きるに
も晩寝るにも、また日中の生活に
けて之を辭職し、コロラド州
實に數奇な生涯とは言ひ、その
父が、白人技師等の嫌みを受
て金次郎は、感化院へ送られて來たので
ある。孫金次郎が來てから、十五名

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

感慨無量の松平金次郎氏
數奇の生涯を回顧すれば
バイオニヤ松平忠厚氏の遺子

次郎氏の贈子
れば
の男、松平金次郎氏は、アメ
リカ婦人と結婚したことによ
り勘當せられた松平忠厚の一
子である。後年に至り、松平
家の相続権はこの金次郎氏、
即ち "the Olden Road" へ提供せ
られたが、彼はこれを拒絶し
と共に記憶されるべきものであるこ
とを認める故に左にその全文を

一八八七年一月廿七日
昨紙より續く
共に詠憶なるべきもの
とを認めるので左にその全文を
記載することにする。

前エドモントン市長公平金
世が世であれば子雷を襲ふ大
名の若殿様だがアメリカ發達
次郎氏は去月華府のデパート
メンストアに於ける勤続廿
年組の俱樂部の幹事として選
平忠厚氏の子であり、その當
時の刑罰學大家の孫として生
れた金次郎氏は、實はミスター
松平氏は二つの牛路を與へら
マツダイラなき、呼ばれる程
に、平凡人であるべきではな
れ、其何れかを選ばなければ

ならなかつた。一つは日本の
いのである。
大名、信州上田の藩主か、一
過去十四年間、松平氏は華府
第^一のデパートメントメントストアの
つは平凡なエドモントンストアとなる
ミスター・マツダイラとなる

然しその金次郎氏が後年メリリ九日發行の一プリント紙に掲げられた。ジスボストンの市長ジョンズ・ボストンストンの傳記は、ジャーランド州エドモントンの市長となり市民尊敬の的となつた。松平金次郎氏の傳記は、ジョン・スリントン・クラマン氏の筆になることは、既に本紙でも報じた通りもので、父松平忠厚氏の傳記と

は、その後何なる生涯を送つたものかは、詳しく述べない。



日、我等の先驅者松平忠厚氏は肺患のためにその數奇の一生をこの博馬で終つた幼児金次郎を連れて婦となつた松平夫人

人に対する記憶をなくしてしまわせる。それを認めると故に左にその全文を置き易いことにする。

かであつた。子爵となることを拒絶したこの男、松平金次郎氏は、アメリカ婦人と結婚したことにより勘當せられた松平忠厚の一子である。後年に至り、松平家の相続権は、この金次郎氏、

つた学校へ通學した。一九一六年包み人として入社して以来、会計役をつとめて來た。一九一六年はエドモントンの市長、同商會に勤續してゐる。一九一二年はエドモントン消防隊は當時自慢の六人掛りで動かす人力車ハヤツツビル消防隊に入つたといふ事だ。自慢の管を持つてゐたといふ。

ウエルスアベニューの住宅に、父中厚氏からこの絵画を習つたとき、その頃、消防隊の主な人物ズベルトの名をとつてル・ブルーの如きに水クシングや相撲、毎日夜の如きに水クシングや相撲などといふ事である。そしても残さはきこの展覽會に出しても現しがからぬ傑作である。今は松平氏は金次郎氏は一九〇〇年、エドモントン市が市制を施くやつと前、ウエルスアベニューの頃、見られるやうになつた頃、一南あたりに、あちこちに家ハサンセンなるペインストン、サティンや舞臺の背景などを描く人、ハサンセンなるペインストン、サティンや舞臺の背景などを描く人、金次郎氏は一九〇〇年、エドモントンと美術を習つて子供が金次郎氏に美術を習つてと言ふ事である。今は松平氏の妻夫婦が金次郎氏に美術を習つてゐる。

金次郎氏は一九〇〇年、エドモントン市が市制を施くやつと前、ウエルスアベニューの頃、見られるやうになつた頃、一南あたりに、あちこちに家ハサンセンなるペインストン、サティンや舞臺の背景などを描く人、金次郎氏はこのいじ共に繪畫につけたといふことある。彼は今アルフレッド家具店となつてゐる建物にある。

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia

FOR RESEARCH PURPOSES ONLY
NOT TO BE REPRODUCED WITHOUT PERMISSION
Rare Books & Special Collections and University Archives
The University of British Columbia